

平成29年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞受賞者一覧

表彰者数:40名（男性:36名、女性4名） 平均年齢:58歳（最年長86歳、最年少40歳）

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
電気めっき工	かまたき ゆきひろ 鎌滝 幸弘	京王電化工業 株式会社	男	61	業界で初めて3価クロム鍍金のバレル化、防錆力のある3価オリーブクロメートの開発に成功するなど、独創的な発想力で時流を捉えた鍍金技術を生み出している。また、表面技術協会での講演や工場見学等を通じて、新たな環境対応の鍍金技術を紹介している。特級技能士をはじめとする多くの技能士を輩出するなど、後進の育成にも尽力している。
電動機組立・調整工	おかべ たかひろ 岡部 貴広	東芝インフラ システムズ株式会社	男	46	コイルの絶縁、真空含浸（がんしん）作業の技能に優れ、N700のぞみや東京スカイツリーなど公共施設に使用される製品製造に携わり、絶縁品質の維持向上及び真空含浸方法の開発にその技能を活かしている。また、1級電気機器組立て技能士として、アメリカ・中国などの海外現地法人立ち上げに際して技能指導責任者として指導を行っている。
電気通信機器組立工	しまだ よしまさ 島田 義正	東芝インフラ システムズ株式会社	男	47	放送局向け送信装置の組立配線に従事し、特級電子機器組立て技能士として、幅広い経験とその技能により、製品の品質確保に貢献している。また、後進の育成はもとより、海外における指導経験も豊富であり、中国において製造ライン立ち上げの指導を行い、日本国内と同レベルの構築に貢献した。
電気配線工事 作業員	さくらざわ かずたか 櫻澤 和隆	株式会社関電工	男	43	第一種電気工事士として、新築やリニューアルの電気設備工事に従事しており、平成13年には電業協会主催の技能競技大会に出場し、国土交通省関東地方整備局長賞を受賞した。また、作業長として、作業員に対する安全作業や品質確保向上及び作業効率向上につながる施工方法の提案・指導を行っている。
浸染工	かわぞえ ひさみつ 川添 久光	末広染工	男	64	温度や湿度などを計算し、顧客からのオーダー色どおりに染色していく技術に優れており、平成24年には東京無地染伝統工芸士（都）に認定された。また、色見本帳の編集に携わるほか、地域小学校の職場体験受入れなど、伝統文化の発展・継承にも尽力している。
友禅染工	てらさわ もりあき 寺澤 森秋	弥生染芸工房	男	71	東京手描友禅伝統工芸士（国）として、友禅の模様の色挿しをした15メートルもの生地、糊を均一に蒔き、そこに色の重ね染めをすることに成功した。それにより、着物産業に寄与している。平成16年度には板橋区の登録無形文化財保持者に認定された。板橋区伝統工芸保存会会長として、体験教室の受け入れを行うなど、手描友禅の技術を次世代へ継承することに尽力している。
染色仕上工	しみず わたる 清水 亘	清水しみ抜店	男	66	しみ箇所の変色部を目立たないようにするため、薬品を使用せず染料により色を入れていく「染め込み技法」を確立させた。1級染色技能士であり、技能グランプリでは優秀賞及び敢闘賞を受賞したほか、平成9年には新宿区優秀技能者として表彰されている。また、各イベント等で実演を行い、一般的に馴染みのない「しみ抜き」技術を広く発信している。
手刺しゅう工	たけうち いさお 竹内 功	刺繍工芸竹内	男	73	駒繡（こまぬい）技法に大変優れ、平成10年に江戸刺繍伝統工芸士（都）に認定されている。とじ糸を多色使用する新たな「文駒繡」を発案し、平成28年に商標登録を取得した。職業訓練校の講師を務めるほか、技能コンクールの審査委員、メディアへの発信など、技術継承に努めている。
婦人・子供既製服仕立工	きくち まさのり 菊地 正哲	イトキン株式会社	男	61	型紙作成・製造に関する技法に優れ、1級婦人子供服製造技能士として、国内のみならず、国外工場においても技術指導を行い、品質向上に尽力している。中央及び都の技能検定首席委員や特級問題作成委員を務め、技能検定試験の運営に大いに貢献している。
婦人・子供注文服仕立職	やまざき まさこ 山崎 雅子	ファンナ立体パターン 洋裁教室	女	66	体型に正確に合う原型の作図が可能となる計測器を考案し、平成14年に特許を取得した。1級婦人子供服製造技能士であり、技能コンクールに出品した多くの作品が、東京都知事賞をはじめ、上位入賞を果たしている。また、「ものづくり・匠の技の祭典」をはじめとする各種イベントへの参加、職人塾の受け入れや多くの技能士を輩出するなど、後進の育成にも力を注いでいる。

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
和服仕立職	ひらやま るみ 平山 留美	太呉商事株式会社	女	51	雨の日に着用しても裾を汚さない和服用のレインコートを完成させ、実用新案に登録された。表彰歴も数多く、1級和裁技能士のほか、ものづくりマイスター(国)や全技連マイスターに認定されている。また、「ものづくりフェア」などの各種イベントにおいて実演を行うほか、技能検定委員や技能五輪予選競技委員を務めるなど、後進の育成にも尽力している。
タイル張工	にしな あきら 仁科 明	仁科タイル工業所	男	53	タイル張り施工を中心に、左官・外構・水回り工事などに対応する多能工であり、1級タイル張り技能士をはじめ、登録基幹技能者やものづくりマイスター(国)、全技連マイスターなどに認定されている。「ものづくり・匠の技の祭典」や体験教室の実施などに積極的に協力し、ものづくり文化の普及・振興に貢献している。
配管工	つなだ けんじ 綱田 健志	大東設備工業株式会社	男	68	狭隘スペースで効率的に施工するなど、配管作業の空間表現技能に特に優れている。1級配管技能士を取得し、現在は都の技能検定試験委員や技能五輪及び技能グランプリの競技委員、認定職業訓練校の講師を務める。また、全国組織の組合内で発行している手帳(作業指針が記されているもの)の編纂に携わるなど、後進の育成にも尽力している。
建築塗装工	いはら そういち 伊原 創一	株式会社伊原塗装	男	57	建築塗装工法の原点である「刷毛塗り」について、特に高度な技能を有する。1級塗装技能士の資格を有し、歴史的建造物である横浜市開港記念会館講堂の天井部の改修作業に携わる。平成26年にはその技能が認められ、荒川区の荒川マイスターに認定された。現在は、東京都塗装高等技術専門校の校長として、訓練生の指導はもとより、業界全体の底上げに大いに寄与している。
建築塗装工	わたなべ とおる 渡部 亨	ティー・ポイント	男	58	1級塗装技能士として、住宅の外壁塗装や都庁敷地内のオブジェ、アンティーク家具の仕上げなど、建築系・金属系・木工系を手掛けるその技能は幅広い。平成27年にはその技能が認められ、ものづくりマイスター(国)に認定された。また、職業訓練指導員免許を有し、都事業「東京みらいの名工育成プログラム」や「建設人材育成事業」講師を務めるなど、後進の指導育成に尽力している。
石彫工	やまなか ひであき 山中 英明	山中石材工業	男	40	石材の種類と加工法などの知識や技能を豊富に有し、平成28年度には技能グランプリにおいて金賞を受賞した。その際、金賞受賞者の中でも特に優秀な選手に贈られる内閣総理大臣賞を受賞するという快挙を成し遂げた。東京都石工技能士会を発足させ、多くの技能士を輩出するなど、業界発展にも寄与している。
木製家具製造工	たなか えいじ 田中 英二	株式会社 二葉桐工房	男	52	桐たんすの製作・修復に高い技能を有し、平成8年には墨田区のすみだマイスターに認定された。その技能は日本に留まらず、イタリアミラノにおいて作品展示を行うなど、日本の桐文化の魅力を世界に広く発信している。
洋生菓子製造工	ごとう じゅんいち 後藤 順一	グランドハイアット 東京	男	56	洋菓子製造技術者として、培ってきた技術と知識から作り出される製品は大変見事である。特にアメ細工の技能に優れ、技能コンクール国際大会1位をはじめとする数多くの受賞歴を有し、海外からも高い評価を得ている。認定職業訓練校の講師として、また、講習会の開催やDVD制作、コンクールの審査委員を務めるなど、後進の育成及び業界の発展に尽力している。
美容師	いがらし よしあき 五十嵐 義昭	有限会社ぬばたま	男	65	美容全般における技能に優れ、特に、日本髪結上げ技能とまとめ髪技能の融合など、常に新鮮なデザインを追求しており、国内外のコンテストに数多く入賞している。認定職業訓練校講師や技能コンクール委員を務めるなど、美容業界全体の発展に寄与している。
衣装着付師	やまぐち かずみ 山口 和見 ふくもと 雅号:福元 和見	ビューティーフクダ	女	57	着付帯結びの優れた技能を有し、新たな結び技法を考案した。その技能は高く評価され、技能コンクールで数多くの優勝実績を残し、花嫁衣装の着付においては、名人の称号を与えられている。組合内で講習会を開催し、全国コンクールで3名もの優勝者を輩出するなど、美容業界全体の発展に寄与している。
日本料理調理人	あさの あつし 麻野 敦	株式会社 味工房スイセン	男	50	技能コンクールや技能グランプリ等で東京都知事賞や国土交通大臣賞を受賞するなど、日本料理の調理技能が高く評価されている。講習会講師や展示会、専門誌等を通じて、日本料理の振興・啓発に努めるとともに、後進の指導・育成にも尽力している。

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
日本料理調理人	くろだ ひろあき 黒田 廣昭	株式会社なだ万	男	63	老舗料亭なだ万の常務執行役員調理本部長として、技能の研鑽に努め、総理公邸や迎賓館、外務省公館などにおいて、公式晩餐会の料理を担当する。技能士会内においては副会長を務め、技能グランプリ入賞者を数多く輩出するなど、後進の育成にも尽力している。
日本料理調理人	つじ やすひさ 辻 康久	上越やすだ 恵比寿店	男	62	日本料理の専門調理師として、喰切り料理を研究して得た技能をもとに、効率的な調理方法を考案した。また、技能コンクールにおける入賞歴を有するなど、日本料理の調理技能が高く評価されている。調理師専門学校での調理実習講師として後進を育成するほか、展示会への出品や機関誌への技能の公開など、業界全体の技能向上に努めている。
日本料理調理人	のなが きみお 野永 喜三夫	株式会社 日本橋ゆかり	男	45	東京特産食材使用店の三代目として、江戸東京野菜などを使用した食文化を広く発信するほか、数多くの新商品を開発している。また、日本代表として、海外で料理実演を行い、在日大使から感謝状を受けている。メディアにも多く取り上げられ、某料理番組で総合優勝を果たした。レシピの公開や親子食育活動などのイベントで調理指導を行うなど、和食文化の普及活動にも寄与している。
日本料理調理人	みやた いさみ 宮田 勇	ホテルニューオータニ 東京	男	55	ホテルニューオータニ東京の日本料理調理長として、関東料理の技能に長けている。その技能が高く評価され、技能グランプリ等において多くの入賞歴を持つほか、皇室関係の料理提供も行ってきた。機関誌への掲載や各メディアへの出演など、日本料理の普及啓発にも大変寄与している。
西洋料理調理人	とやま いさお 外山 勇雄	株式会社東京會館	男	70	西洋料理調理人として、大正11年創業の東京會館において51年以上従事してきた。その技術力は確かなもので、数々の賞も受賞しており、各国各界のVIPをもてなしてきた。その際、ベジタリアンやハラール(宗教上食問題)にも柔軟に対応している。数多くの技能コンクールにおける審査委員のほか、社内外の講習会講師を務めるなど、後進の育成にも尽力している。
中華料理調理人	ちん りゅうせい 陳 龍誠	株式会社 ホテルオークラ東京	男	53	ホテルオークラ東京の総料理長として、自らも厨房の最重要ポジションに立ち、国内外のVIPをはじめとする幅広い客層に最高級の広東料理を提供している。技能コンクールの審査委員を務め、また、優れた調理技能を料理専門書に公開するなど、業界全体の発展に寄与している。
ソムリエ	わたべ あきおう 渡部 明央	株式会社 ホテルオークラ東京	男	49	ソムリエとしての専門知識・技能を有し、フランスの三ツ星レストラン等でソムリエとして腕を磨き、現在は一般社団法人日本ソムリエ協会常務理事を務める。協会主催のセミナー講師や技能コンクール等の審査員を務め、多くのソムリエ及びワインエキスパートを輩出している。
家具類内張工	さやま あきひと 佐山 明仁	有限会社 佐山製作所	男	40	1級家具製作技能士であり、ものづくりマイスター(国)、全技連マイスターに認定されている。椅子張り製作の高い技能が認められ、総理執務室内ソファの製作再現を手掛けた。組合及び技能士会の副会長として、中央及び都の技能検定委員や職業訓練校指導員など、次世代の技能継承においても尽力している。
表具師	さくらい きよし 櫻井 潔	美術表装翠篁堂	男	63	寺社仏閣における古物表装作品の修繕を行い、新たな表装作品として甦らせ、日本の文化的資料価値のある作品の保存に寄与している。得意とする軸装では、伝統技法と近代機械工法の2つの技法を駆使し、新しいスタイルの作品にもチャレンジしている。その技能は、江戸表具伝統工芸士(都)に認定されるほか、ものづくりマイスター(国)として認定された。職業訓練校講師や技能検定委員を務めるなど、後進の育成にも尽力している。
表具師	はまなか よしみつ 濱中 淑光	濱中秀光堂	男	63	天井や壁面の和紙張りや襖・屏風作品を手掛け、蝶番の仕組みを発展させた変型屏風など、新しい試みの作品も製作する。1級表装技能士の資格を有し、平成25年には江戸表具伝統工芸士(都)に認定された。都の技能検定委員を務めるほか、「ものづくり・匠の技の祭典」をはじめとする数多くのイベントで実演・展示を行うなど、表具業界全体の発展に寄与している。
畳工	たかぎ しんじ 高木 新治	高木畳店	男	69	1級畳製作技能士として、機械では対応できない部分において、手縫いならではの芸術性の高い作品に数多く取り組んでいる。また、伝統手法に改良を重ね、最高級品といわれる和室五分縁(ごぶべり)や四天付押敷(してんつきはいしき)、二重台など、畳文化を継承する数少ない技術者として後進の育成指導に貢献している。

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
ハーモニカ 製造工	はせがわ しげゆき 長谷川 茂行	日本教育楽器 株式会社	男	70	ハーモニカリードを他製品に応用した多数の新商品を生み出している。世界初のリードプレート製造技術で特許を取得し、第20回中小企業新技術・新製品賞を受賞している。 また、商品金型を改良した簡単に組立できるハーモニカを考案。子供のものづくり体験学習用として提供している。
せんす製作工	あらい のぶお 荒井 信夫	東扇堂	男	62	扇子製作の伝統技法を受け継ぎ、日本舞踊はもとより、歌舞伎、能などに使用される特殊な扇も数多く扱い、材料の選定から完成まですべての工程をこなすことができる。 また、台東区主催の産業フェアにおいて、各国大使への土産品として当人製作の扇子が選定され、平成29年にはタイで開催された展示会で、台東区伝統工芸品の紹介のひとつとして同扇子が出品され、海外において高く評価された。
漆工	たかやま こういち 高山 功一	山形屋漆工芸	男	52	江戸時代から続く漆塗りの技能を受け継ぎ、登録有形文化財である松風荘主屋・待合など、神社・仏具・神輿の修復に携わる。その技能が評価され、平成18年度には台東区優秀技能賞に表彰された。 組合内において講習会を行うほか、伝統工芸展で実演を行うなど、後進の育成はもとより、伝統技能の継承に尽力している。
貴金属細工 加工工	こまつ よしはる 小松 喜晴	株式会社 ミキモト装身具	男	61	貴金属宝飾品製作の仕上工程に従事し、加工された製品の地金表面を自らが製作したバフ・ヘラなどで研磨し、光沢を出す技能に優れている。 目黒区技能功労者表彰や社内において模範賞を4度受賞するなど、その技能は社内外で認められている。 仕上工程部門に従事する後輩従業員に対して指導育成を行い、その全員が1級技能士を取得するなど、後進の育成に積極的に取り組んでいる。
印章彫刻工	くさの こうじ 草野 好司	有限会社月賞堂	男	51	1級印章彫刻技能士として、個人向け実用印の彫刻技能に優れ、全ての工程を手作業で行う。平成12年には東京都青年優秀技能者に表彰された。 また、編纂に携わった印章教科書が、中央職業能力開発協会主催の職業訓練教材コンクールにおいて特別賞を受賞している。
フラワー装飾師	ちだ じゅんこ 智田 純子	フラワーデザイン・ プチ・フルール	女	67	1級フラワー装飾技能士として、生花のみならず、プリザーブドフラワーなどの様々なデザイン・技能の研究を深め、技能グランプリや全国規模のコンテストの入賞歴を有する。 技能検定試験対策講習会の講師として、1級技能士をはじめとする多くの技能士を輩出しているほか、技能五輪全国大会出場者も輩出するなど、後進の指導育成にも尽力している。
彫金工 (工芸的なもの)	まさあき 雅号:なかの 雅章	株式会社海津屋	男	46 51	伝承者の少ないとんぼ玉の技法について高度な技能を有し、さまざまな技法を研究し新たな作品を作り続け、平成18年には北区未来を拓くものづくり表彰を受賞した。 都立高校で講師を務めるほか、小学校や児童館等で体験教室を行うなど、後進の指導・育成にも尽力している。また、北区伝統工芸展や国内の百貨店で実演、展示を行い、とんぼ玉の魅力を広く内外に発信している。
彫金工 (工芸的なもの)	やながわ かいちろう 柳川 嘉市郎 しゅんざん 雅号:春山	柳川彫金工芸	男	86	現在では数少ない肉彫りや象嵌の技法を有し、ペンダントや指輪、置物などの一点物を製作する技能者である。平成18年には東京彫金伝統工芸士(都)として認定された。 また、区内小学校や大学からの取材を通じてその技能を発信するとともに、弟子を受け入れ、業界全体の発展に寄与している。